

11 月 06 日：利益確定に動き始める中でもベトナム株は上昇

投資家が世界市場からの影響に備えたことで、大型株を中心に売り圧力が高まったが、ベトナム株は底堅い動きだった。

VN 指数は 0.06% 上昇し 1024.91 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は直近 3 営業日で 2.55% ほど上昇していた。

174 銘柄の上昇に対し、156 銘柄の下落だった。

出来高は 2 億 5500 万株で売買代金にして 4.7 兆ドンであった。

引けにかけて大型株への売り圧力が高まったことで、VN 指数は上げ幅を縮小する展開になった。

同指数は取引時間中に最大 0.45% ほど上昇していた。

VN30 指数は変わらずの 942.38 ポイントで引けた。

VN30 指数の中では 13 銘柄が下落し、6 銘柄が変わらずだった。

ベトジェット航空 (VJC)、ジェマデプト (GMD)、HDバンク (HDB)、ビンコムリテール (VRE)、ペトロベトナムガス (GAS)、モバイルワールドインベストメント (MWG) などが主な下落銘柄だった。

小売、鉱業石油、金融、運輸が最も振るわなかったセクターで、0.3-0.6% ほど下落した。

ベトナム株は米中貿易関係の進展を前に投資家が警戒感を高めるとこと連動した。

外国人投資家は水曜日に 897 億ドンの売り越しであった。前日は 296 億ドンの買い越しだった。

市場の上昇材料は欠けており、大型株から中小型株に資金が流れ始めていると MB 証券は報じた。

中小型指数は 0.2-0.21% 上昇した。

大型株は弱含み、中小型に資金が向かうことで、VN 指数は現在の 1020-1025 ポイント付近で推移することになるだろうと同社は語る。

本日の取引も現在の水準で揉みあうことが予想される。中型株と小型株は上昇し、大型株は横ばいになるだろうと予想した。

投資家は VN 指数は調整すると考えており、昨日の動きがその考えを強くしたとサイゴンハノイ証券は述べた。

VN 指数は 1040-1045 ポイントに向かって上昇する前に、1020-1025 ポイント付近で揉みあうと同社は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.04% 上昇し 106.75 ポイントで取引を終えた。4 営業日合計で 1.5% 上昇した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。